

11月号

令和3年10月29日 発行



杉並区立高井戸第三小学校 TEL 03(3302)0181 03(3302)6213 <http://www.sugami-sc3.scho.jp/takaido3/nou/>

たかさんだより

教育目標「すすんで考えやりぬく子 心ゆたかでたくましい子 なかよく助け合う子」

「知る」と「わかる」

校長 馬場 章弘

創立120周年記念行事に際しまして、地域や保護者、卒業生のたくさんの方々にお力添えをいただきまして、本当にありがとうございました。おかげさまで、代表して参加した6年生にとっても心に残る良い区切りとなりました。高三小のこれからに向けて、気持ちを引き締めているところです。

10月6日(水)～8日(金)で6年生が弓ヶ浜移動教室に行ってきました。子供たちがどのように感じたかは別頁の川柳欄をお読みいただくこととして、引率した者として感じたことを述べたいと思います。

昨年度は移動教室がなく、6年生にとっては最初で最後の移動教室でした。また、感染症対策のため、例年行ってきたバスの中のレクリエーションも行いませんでした。日頃の学校生活だけでなく、食事もお風呂も寝るのも友達と一緒にという集団生活は、タブレットの画面を通して見たり聞いたりするものとは全く別の世界です。友達の一瞬一瞬の気持ちの変化や表情を目の当たりにし、波の音を聞き潮風に当たり、無心に磯の生き物と遊んだときの温度や触った感触や重さ・匂いを感じることは、バーチャルな世界では味わえないものです。出発のときこそ緊張していた子供たちですが、時間が経つにつれ表情が生き生きとし、動きがはつらつと変化していきました。もちろん担任の先生からいろいろと指導されることもありました。でもそれは、次への経験として生かされるものだったり思い出として心に残ったりするものでもありました。

書物や映像で知ることは間違いなく大切なことですし、視野を広げ心を豊かにし、考え方を柔軟にしてくれることです。しかしそれに加え実際に体験することは、「知っている」ことから「わかっている」ことへ大きく質の変化をもたらします。「身に付ける」「身にしみて」などの言葉で表されることです。友達のありがたさ、力をあわせることの大切さや楽しさは、書物や映像だけでは「わかる」というところまでは届きません。両方の良さを生かしながら、子供たちに充実した学校生活を送らせてあげたいと、移動教室で改めて思いました。

「ふれあい月間について」

生活指導部

杉並区では、年に3回(6月、11月、2月)「ふれあい月間」として、子供たちと一緒に命の大切さや友達を思いやる心について考える機会を設けています。安心で安全な環境をつくることは、すべての児童が学校生活を送る上で欠かすことのできない大切なことです。そのため、本校では友達も自分も大切にすること意識付けを行うと同時に、問題を未然に防ぐため情報交換の機会を設けています。何か問題が起きた場合にも、担任が一人で問題を抱え込まず情報の共有を図り、組織的な対応をしています。特に「ふれあい月間」の期間中は、いじめはどのクラスでも起きる可能性があるものとして考え、常に子供たちの様子を見守っていきます。そして、どのクラスでも子供たちが生き生きと過ごせる温かい学級づくりを目指していきます。

教育調査昨年度の結果と取り組み

「昨年度教育調査の結果から目標としたこと」と「今年度の取り組み」について

副校長 太田 直子

教育調査は、「教育委員会が学校教育の水準維持・向上を目的として取り組む」施策の参考資料として活用されています。今年度も11月に、保護者、5・6年生児童、教員を対象として行っています。

今年度は、感染症対策のため保護者の参観にも制限がかかり、来校する機会も少なかったため、回答することが難しい項目もあるかもしれません。参観いただけないことへの考慮から教育活動の取り組みに関する内容や必要な連絡等は、学校だより、学年だより、ホームページ、メール配信等でお伝えできるようにまいりました。不十分な点もあるかと思いますが、教育調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。また、参観の機会が少ない中でも、高三小の教育に多大なるご理解をいただき、ご協力くださったことに心から感謝しています。

今年度の調査前に、「昨年度の結果から目標としたこと」と「今年度の取り組み」を紹介します。回答の参考にいただければ幸いです。

昨年度の結果から目標としたこと	今年度の取り組み
●ICT機器の活用 一人一端末の時代を迎える令和3年度は児童一人一人にタブレットを配布する。区の方針の通り授業における一層の活用をしていく。子供自身が「わかった」「できた」と実感できるようにする。	タブレットを授業の中で毎日活用した。杉並区から配布されたソフトを活用した授業展開が全クラスで行われている。タブレットを使用して「意見の発表」や「調べ学習」を指導してきたため活用する力が定着できている。個人のペースで取り組む「練習問題」も活用している。学力の定着にもつながるようにした。
●学習の評価 学習の評価として3つの観点別評価と記述式を取り入れて行う。成果物だけでなく学びの過程が評価されるように記述の中に盛り込む工夫をする。	感染症対策もあり学びのスタイルは制限があったが、タブレットを使って意見を発表したり、記録したりすることで表現力が高まった児童が多かった。評価の観点については保護者会資料や学年便りなどでご理解いただけるようにした。評定だけでは表せない評価については記述式にし、努力した様子や伸びたところが伝わるように工夫した。
●特別支援教育 特別支援教育に関する情報を発信する機会を多くし、どんな教育活動を行っているかわかりやすくする。児童の多様性理解が深まるようにする。	オリパラ教育、道徳教育だけでなく全教育活動の中で児童の多様性理解に関する授業を実施した。「たかさん教室」に関する情報は、学校便り5月号に教室全般について掲載した。6月号には具体的な学びや指導についてご理解とご協力をいただけるよう広報に努めた。
●小中一貫教育 幼保小、小中連携教育に取り組む機会を大切にする。小一ギャップの解消を図るとともに小中一貫教育がスムーズに行われるように連携する。	幼保小連携教育に関しては近隣の年長児を招き4、5年生との交流が図れた。小一ギャップの解消に効果が上がることを期待している。小中一貫教育の目玉「小6プログラム」は11月9日に実施予定である。

♪音楽会のお知らせ♪

学芸的行事委員会

児童鑑賞日 11月19日(金) 保護者鑑賞日 11月20日(土)

秋空が青く高くすみわたり、秋色も増してきました。「学年音楽発表2021」に向けて、感染防止対策も取りながら子供たちは楽器の練習に取り組んでいます。今年のスローガンは「歌えない？楽器で歌え音楽会！」になりました。歌や鍵盤ハーモニカ、リコーダーなどの演奏は控えますが、今できる音楽をみんなで考えながら進めています。音楽の練習の様子を撮影した映像と、合奏の演奏を発表する予定です。心をひとつにして発表に臨む子供たちに、どうぞ温かい拍手を送ってくださるようお願いいたします。

移動教室の思い出



6年1組

五分間 湯舟が熱いと さわぎだす
サンドスキー 足ひっかけて すなまみれ
きれいな空 きれいな海で 最高だ
逢ヶ浜 磯観察で 大漁だ
カニたちは 食物連鎖で 生きている
カニたちが ゆかいに暮らす 岩の下
二千元 ぴったりにかった おみやげを
サンドスキー 滑って転んで 砂まみれ
移動教室 夜の時間が 一番だ
イルカショー 大迫力で すごかった

肝試し 真っ暗な道 進んでく
一人だけ ビンゴあたらず 悲しかな
サンドスキー 二度目リベンジ でもできない
磯観察 カニを十匹 捕まえた
素晴らしい ショーを見せた 水族館
ワクワクの いどうきょうしつ イルカショー
お化け屋敷 クモがうじゃうじゃ きもち悪い
ハイキング 自然の中の 大冒険
朝会で 海と元気に 体操だ
クラブでは ずっとワイワイ 友達と

きもだめし 暗い館内 こわさます
初めての 修学旅行 疲れたな
おうの浜 カニやナマコが 隠れてる
肝試し めっちゃ怖くて 腰抜けた
きもだめし 力あわせ おどかさず
海の横 晴れ上がる空 見上げてた
エビとった 素早い動き 簡単だ
環境を 磯観察で 考える
バスの中 海の景色が 美しい
肝試し 懐中電灯 どこ向ける

6年2組

海の音 きれいなうたが 聞こえるよ
きもだめし 人に見つかり 音きえた
海の音 潮風とともに 透き通る
サンドスキー 意外と高く こわかった
サンドスキー 砂を取るのが つらかった
砂の山 上手くできたよ サンドスキー
サンドスキー 砂をすべると 鳥さぶん
おみやげは 父と母のと 自分と
サンドスキー 砂のえいきょう かこくすぎ
磯観察 マナーを忘れず いそしんだ
きもだめし あかりをともし やみの道

ハイキング 登り下って 汗だくだ
猛バック エビ狙ったが 逃げられた
サンドスキー 砂がかかって 大変だ
サンドスキー 意外と高く 怖かった
磯観察 うにカニなまこ つかまえた
サンドスキー バランスくずし 死を覚悟
スローガンを 守りながら 遊べたよ
磯観察 水がかかって 大変だ
三日間 自然に囲まれ 過ごす日々
二日目は 足がつかれた ハイキング

サンドスキー けっこう高くて おどろいた
サンドスキー 階段転んで 病院へ
新発見 海の生き物 きれいだな
肝試し 暗きの中の さびし声
磯観察 ナマコの内臓 スメヌメ
ハイキング ぼくにとっては ごうもんだ
きらきらと かがやく海と 私の目
僕たちは 時を忘れて 磯観察
新しい 生き物見つけた おうのはま
もう一度 白いすな山 登ってく

6年3組

宿に着き くつをぬいたら 砂たくさん
部屋の中 だれが人狼 胸がドキッ
サボテンの 赤い実ソフト 謎の味
サンドスキー でんぐり返し 砂まみれ
バスの中 帰りはみんな 夢の中
班行動 協力し合って 絆深まる
磯遊び なまこやカニが うろつくよ
鳥肌が 仮面見て立つ 肝試し
またいきたい みんなで笑った 海遊び
サンドスキー 風呂場のタイル 砂だらけ

磯観察 一番先に ウニみつけ
砂まみれ 思い出詰まる サンドスキー
逢ヶ浜 カニやナマコと おにごっこ
友達と 仲が深まる Warivashi班
海風吹き 都とはちがう 磯のにおい
岩の下 貝ウニナマコ 磯観察
サンドスキー レジャーシート とんでった
たくさんの おもしろい寝相に 寝落ちする
大荷物 両手パンパン 思い出も
帰りのバス みんな爆睡 すごすぎる

ハイキング サンドスキーで 砂だらけ
サンドスキー 転んでしまって 砂まみれ
磯観察 海の岩場で 探し物
腰がぬけ おどかさずが 笑ってる
体中 ジャリジャリになる サンドスキー
サボテンの 赤い実ソフト いちご味
磯遊び ナマコや魚 あれウツボ！？
水族館 イルカやアシカ ショーすごい
靴の中 砂漠と化する サンドスキー

就学時健康診断のお知らせ

11月2日（火）午後は就学時健康診断を行っています。そのため、在学児童及び保護者の方の校内立ち入りはご遠慮いただきますよう、よろしくお願いします。

改訂版 月行事予定

日	曜	朝	学 校 行 事	校庭開放	第二校庭 冬芝の苗の養 生期間11月21 日まで
1	月	朝	委員会活動		
2	火	安	B 4 就学時健診 SC		午後はサッ カーの試合が あります。
3	水		文化の日	10:00-12:00	
4	木	基	都学力調査 (6) 234 h SC		
5	金	遊	(避難訓練予備日)		
6	土			13:00-16:00	たかさんまつ りのため校庭 開放はありま せん。
7	日		たかさんまつり		
8	月	朝			
9	火	基	小6 プログラム (6) SC		
10	水	読	B 4	13:30-16:00	
11	木	基	SC		
12	金	遊			
13	土			13:00-16:00	
14	日			10:00-12:00 13:00-16:00	
15	月	朝			
16	火	基	出前授業エコクッキング (5) SC		
17	水	音	都学力調査(5)124 h	14:30-16:00	
18	木	基	音楽会リハーサル 音楽会準備(6)6 h SC		冬芝の苗の養 生のため10月 25日から11月21 日まで第二校庭 は使えません。
19	金	学	音楽会(児童鑑賞日)		
20	土	学	A 5 給食有掃除なし 音楽会(保護者鑑賞日)	13:00-16:00	
21	日			10:00-12:00 13:00-16:00	
22	月		振替休業日	10:00-12:00 13:00-16:00	砂場の工事のた め第二校庭のみ 利用できません。
23	火		勤労感謝の日(町ぐるみ運動会)	10:00-12:00 13:00-16:00	
24	水	朝	小児生活習慣病予防検診 セーフティ教室(4)3 h		
25	木	基	保護者会(低) SC		
26	金	遊	保護者会(中)14:40～		
27	土			13:00-16:00	サッカー試合 のため 午後は第二校 庭のみ利用で きます。
28	日			10:00-12:00 13:00-16:00	
29	月	朝	委員会活動(2学期まとめ) 落ち葉拾い旬間始		
30	火	基	薬物乱用防止教室(6) 保護者会(高)		

SC

…スクールカウンセラー来校

ご用の場合は、予めご連絡を頂くと助かります。(スクールカウンセラー直通 tel: 3302-0265)

※スクールカウンセラー在校日は変更になる場合がございます。(原則 火曜: 山口 木曜: 金)